

## 【保護者の主な自由記述（抜粋）】

生徒数が少ないため現在無い部活もできるのであればありがたい。色々選択できるようになれば良い。
先生方の負担を考えると、土日の部活はなくてよいと思うが、地域に子供が活動したいものがあるのかわからない。それを作るとなると地域の方の負担になるし、ないと子供のやる気をそぐし全体にとってよいものにするためにまだまだ課題があると思う。
子供本人が“この種目をやりたい”と選択する事で、意識が向上し、その競技への取り組み方が変わると思う。また、練習時間を確保するためには勉強時間をどう作るか計画性も自主的に作る事ができると思う。自分に合うと思う競技を選んで子供が集まれば各競技の強さも上昇すると思う。我が家は次年度に中学校に上がるので、早急に進めて欲しい。
地域に移行する事は、子供や先生方の負担軽減になってよいが、地域スポ少などの指導者は、ボランティアの方々もいる為、その方々に対する恩恵、またその方々の意見に耳を傾けて欲しい。先生方の負担が減っても、仕事をしながら地域のスポ少に時間を費やしている一般市民もいる事を考慮して、考えて欲しい。
地域のクラブ活動が充実している地域であればとても賛成出来ませんが、そもそものクラブ活動が少ない地域の釜石は選ぶくらいクラブ活動がないと思います。人口減少や先生方の負担を考えたら、致し方無いとは理解しておりますが、釜石の地域のクラブ活動の少なさを考えた結果、何も活動に参加せず運動不足な児童や育ち盛りの中学生の体力低下が引き起こされるのではないかと危惧しております。新たな取組みを取り入れて頂き、釜石市の柔軟性に関してはとても良いと思っていますが、現状として外部のクラブに丸投げにならないよう願っています。宜しくお願いいたします。
1番は先生、先生の家族の負担を減らしてほしい。他の生徒のモチベーションを下げたりする人がいて部活が強制でなければ良いと感じた。また、専門でない先生が配置され先生の頑張りや負担を側でみてありがたさと大変さも感じた。少しでも専門知識のある方からの指導をしてほしい。
この活動が進めば、学校の先生方が自分の履修していないスポーツ活動などの指導をする事が無くなる。部活動の指導により、先生方の土日休みが潰れてしまう事が無くなる。子供たちは専門的な指導を受けることが出来る。素晴らしい考えだと思いますので、すぐにも実行して頂きたいです。
強さのみを求める傾向になることが必然。学業、学校生活含めの部活であるから、完全移行は反対。
そもそも練習試合など他校との対戦も少ないです。先生の負担になるのであれば、進めて良いのでは、と思います。
教員の負担を考えると外部に委託するのもありなのではないかと思う。スポ少の延長で部活外のスポーツにも力を入れて取り組めるのではないか。
地域移行するならば、市内全体を統一して欲しい。そうでないと、部活がまだある学校からは習い事の時間が間に合わない。
休日や長期休暇中の部活動は無しで良いと思う。何らかの活動したい生徒、家庭は個人的に地域活動やクラブチーム、塾、レッスン、個人練習などで対応できるのでは。部活に無いものにもチャレンジ出来る。子も親も先生方も休日の部活動は大変だと思う。
現在は、各学校での部活動のあり方がわかれていてその子供にあった所の学校に行くために、市内でも転居しているなどみられるため、地域に移行する事で、どこにいても同じように活動が出来、教職員の負担を少しでも減らしてほしい。
地域の指導者がどんな人かわからないから正直不安。毎日顔を合わせる学校の先生なら信頼できる。土日はやりたい人だけ部活動に参加すれば良いと思う。無理強いや、指導者・生徒、デメリットしかないと思う。週末くらいは、生徒も大人も皆んなのんびりさせたい。それと、文化系（プログラミング部・美術部、合唱部、等）の部活も、やりたい生徒がいるかどうかアンケート用紙等で調査し、新しい部活動にも積極的に力を入れてもらえたら良いと思う。
大事な時期の子供達の身体に負荷をかけ過ぎることは、怪我や故障の原因にも繋がります。専門でない方からの指導は、考えや見る視点が異なります。また、先生方の負担、少子化の面でも地域移行は妥当だと考えます。

<p>一つ目は、学校の先生も一所懸命に指導してくださる方もいますが、やはり専門でないので、子供達に余計な負担がかかり怪我の原因に繋がります。二つ目は、小学校でスポ少に入っていて退団後、中学校で部活動に代わり更に上を目指すため同じスポーツを選んだのに、内容が無く顧問の熱意も感じられないこともあります。また顧問も代わり指導法も変わる、子供達は混乱します。少子化で各家庭で子供一人に対する目の掛け方が昔とは違うので地域移行は自然な事だと感じます。</p>
<p>核家族化、子ども同士のトラブル、不登校等で、孤立化している子もいて、家族や学校の先生以外の大人の目があり、話す機会があるだけでも、親も子も先生も助かる部分は大きいと思います。</p>
<p>公平に指導して頂ける指導者が行ってほしいです。</p>
<p>満足のいく支援が得られるか不安がある。地域に移行すると 保護者の負担が増えるのでは。田舎でコーチの人員を確保できるとは思えない。</p>
<p>地域スポーツ活動や地域文化活動と学校の部活動とは、根本的に違うものだと思う。部活動が成り立たないなら、無理に部活動を学校でやる必要はないと思う。</p>
<p>ここ数年で、部員が足りず学校単位でチームが組めなくなるのが目に見えています。また、スポ少で頑張ってきたのに学区の中学校にはその競技が無い場合もあるなど、地域移行により競技を継続できるようになる子もいるはずなので、地域移行には賛成です。すぐに切り替えることができるものではないので、できるだけ早く検討を始めるべきだと思います。</p>
<p>教師の負担軽減という側面よりも、生徒の選択肢が広がるという点と、引越しなど家庭の負担が減る点について良い事だと思います。ただし、地域移行と同時に生徒のスポーツ活動に係る移動方法を議論する必要もあります。また、指導者の確保及び報酬の在り方についても議論の余地はあります。</p>
<p>学校が生徒を教育又は見守る中で部活動も含まれていると考えています（部活動は生徒にとっても先生にとっても学校教育の一環であると考えます）多感期な時期で部活で活躍して、それが学校生活に活かされることも多いと思います。それが地域に学校から離れることの不安はあります。先生への負担となる他の要因を解決すべきだと思います。</p>
<p>先生の負担が減るのはとても良い。ただ、教育的配慮が欠けるのではないか。</p>
<p>移行することはいいと思うが、部活動の選択肢が少なすぎる。枠にとらわれず、やりたい競技を市内に限らずやらせてあげたい。また競技をするだけでなく、生徒を理解して指導して頂ける指導者がいるのかという疑問もある。</p>
<p>内陸のようにたくさんチームがあって指導者がいる環境だと色々選択肢がありますが、そうでない地域は、やりたくても参加できない子が増えるのではと思います。親の送迎や金銭面の負担など。</p>
<p>教員による活動と地域活動との連携が問題なく行われるのであれば教員の負担も減りもっと部活動をしたい生徒にとってもプラスになると思うので良いと思います。</p>
<p>教師のやりがい搾取はなくすべきだと思います</p>
<p>釜石、大槌地域内に地域スポーツ活動、地域文化活動に限られ過ぎており、そもそもの選択範囲が僅かである。活動と選択の範囲を提供、開示して充実したものになれば、更に活発な教育に繋がるのではないかと思います。</p>
<p>現代の子供達は部活始め様々な事で活動、活躍する場が限られ、特に内陸に比べ、沿岸の生徒はスポーツにおいても選択肢もない上に、才能ある子供の可能性すら引き出せていない。結局、経済的余裕がないと、学力、スポーツなどで目指す目標すら持てない家庭が多い現状である。地域に移行する事で、教員と生徒がWin Winになり、たくさんの可能性を秘めた生徒の発掘と支援を忘れないでほしい。</p>
<p>現にある、クラブチーム等は中学校の部活以前から活動しており、もし移行したとすれば経験者と初心者が同じチームで活動することになるのだろうか。地区予選の実施など課題はあると思うが、先生方の負担はもちろんだから一番は子供たちの活動の充実性などを考慮してもらいたい。</p>
<p>知識のない先生が教えるよりは、専門の方に指導してもらった方がいいのではと、中総体をみていて思っていたところです。生徒数の少ない学校では、どうしても限られた部活の中からしか選べない現実。その時代時代に合ったやり方でもいいと思います。やってみて無理があるようなら、また別のやり方を考えればいいと思います。</p>

先生方の負担も減り、専門的なコーチがついてくれれば子供たちの活動の充実にもつながると思います。大会などは学校単位ではなく、団体単位になるのでしょうか？若干おもしろみがなくなるという懸念もあります。

子供たちが、専門的な指導を受けられることを歓迎します。学校にやりたい部活がないから、あきらめて気の進まない部活に多くの時間を割いてきた中学生がいっぱいいると思います。地域移行により、先生の部活の負担が減り、学習や、生活面の指導に力を入れられる環境ができれば、先生の本来の力を発揮できるはずです。子供一人一人が輝ける居場所づくりをお願いします。今まさに移行期間の中途半端な環境下の子供が、かわいそうです。

先生方の負担は減りますが、地域で活動している方々はボランティアでやっています。まずそこをしっかりと認識してほしいです。地域の方たちはボランティアで指導しているし、指導者資格を取得したり子供のために出来る事を一生懸命やっています。公式の大会に出るにも今は指導者資格を持つ人が一定数以上いなければ参加できない事や審判員がいなければ認められない事知っていますか？地域でスポーツ活動をすすめるには各団体協会の理解と協力が不可欠だし噂程度しか聞こえてこないけど勝手に受け皿と期待されている各スポ少団体への説明を早くして欲しいと願います。

移行する・しない以前に、土日の部活動は必要ないと感じている。平日のみの活動とし、どの学校も足並みをそろえれば不公平感も生じないのではないかと思う。

教師の負担が減ることはいいことだと思うが、土日祝日なにもしない子供が増えると思う。一日中家でゲーム、YouTube、テレビという生活が目に見える。釜石市ではどういったスポーツ活動、文化活動がどこの地域にどれくらいのあるのか把握しているのか。今の釜石市は何に力を入れているか全くわからない。全ての活動が中途半端に感じる。

部活動ではなくなったら、子供は参加しなくなるかもしれません。あくまでも学校主体で、外部コーチなど専門的に教えてくれる方に指導して貰えるなら、賛成です。

今の部活動は時間も限られ、もっとやりたいと思う子ども達には窮屈かと思う。地域化により専門的な指導者のもと積極的に活動に励み力にして欲しい。

中学校のみならず市内高校の部活動においても地域移行のお口添えをお願いしたいです。

都市部では難なくいくことでも、地方では難しさもあります。全種目が同じ条件では進まないでしょうけれど、不平等さが生まれないように、みんなが選ぶ権利・参加する権利が得られるように、そして参加できない生徒への対応等、よろしくをお願いします。

活動することは強制ではないだろうが地域活動となったとして、参加しない場合は、進学に不利にはならないのか？

先生方の負担を考えれば休日の部活動の取り扱いの変更はやむをえないと思います。各大会も平日に開催すれば業務として参加出来るのでは？前例に囚われない事が改革の一步です。

学校でのクラブ活動が私には頼りになってます。地域には教えられる方がなかなかいないのが実情かと思います。また、普段から学校以外のスポーツクラブに所属している子供達は、学校のクラブや、大会にあまり参加していないのも実情とも感じます。学校側にはクラブ活動の種類を減らした上に、必要な活動日数をしっかり設けて頂きたいです。

現在部活動の種目数が多いので、数を絞るべきだと思う。野球やサッカーなど一つの学校で構成出来ない物をやめて、その分を他に力を注いで行くなど。また、団体競技というならば、釜石なのでラグビーを特設ではなく常設にして活動すれば、町全体からのバックアップがあると思う。先生の負担減で考えても、部活数を減らしてその分を複数の先生で指導すれば、平日も交代して担当出来たりして良いのではと思う。

先生方の負担を考えれば、移行すべきと思うが、移行先の指導者が小中学生の指導者として、相応しいか、先生と立場が違う方々と関わることになるので、トラブルになった際のフォローも考えながら、進めてほしいです。

所属している小中学校として 何か成し遂げる部活動の目標、誇りが薄れていくのは寂しいと感じる。

活動実績や成績を学校の成績表や内申に反映出来るか？

運動する機会が減っていくことが心配です。何事もすぐ投げ出す子供が増えていくと思います。

競技によっては指導者を確保できるものとそうでないもの、確保できる地域とそうでない地域の差が生じてしまう不安感。部活顧問と地域指導者の指導の仕方の違いで、子どもたちが『どちらが正解なの？』と戸惑ってしまわないかという不安感。地域指導者の謝礼が発生する場合、子どもの人数あるいは指導者の人数によってはそれを捻出するのが難しい団体もあると思う。それを行政がカバーしてくれるのかどうか。子どもが望めば活動に参加させたいが、いろいろと不安はある。

休日の部活動には、試合や錬成会も入ってくると思います。地域に移行することにより、技術指導だけではなく、引率する指導者の責任や負担が増えると思います。生徒のケガや感染、熱中症の対応、引率者の経済的負担など、検討する課題が沢山あると思います。

色々な選択肢がある都会と選択肢が極めて少ない地域では状況が違うかと思っています。スポーツ系はスポーツ少年団があるとして文化系だとどのような活動になるのでしょうか。吹奏楽部等が地域に移行するということが想像つきにくいです。

部活動の種類が少なく、選択肢が少ない。子供がやってみたいスポーツの部活動がないため、非常に悩んでいる。地域に移行することにより、選択肢が広がるのだろうか。もしくは、その逆なのか。

今の中学校の大会や練習試合の送り迎えを保護者がやらなければならないと聞いています。地域移行するとすれば、練習場所が遠くなったりすることも考えられると思います。そうすると親の仕事が土日休みではない家庭はどうしたらよいのか…対応できるか不安です。

先生が専門外というのは関係なく、土日祝日の休みをきちんと準備し、勝利も大切ですがプロセスも大事なため、本当はこれまでどおりの部活動を臨みます。

地域に移行した部活動への参加の有無で、子どもへの不利益はあってはならないが、その辺はクリアできるのか。現在の部活動と同じ種目の競技指導者を、誰の負担でもならないように準備できるとは思えない。先生の負担だったものが、指導者、親、子ども、行政のどれかの負担に代わるだけではないか。部活動の種目確保のために学校統合する必要があるが、現状出生数が少ない中で将来においても解決に結びつくのか。地域移行は付け焼き刃な対策ではないのか。いっそのこと、土日は先生も子供も休みにしたらいいのではないか。

先生達の負担は大変だと思いますが地域に移行となると親同士の考え方や価値感の違いがありトラブルが増えるのではないかと思います。それにより子供への当たりもキツくなり子供達のやる気もなくなるのではないのでしょうか。スポ少ならともかく中学は親が指導にあらずサポートと応援のみでよいと思います。土日祝の部活動はなくして平日のみの部活動でよいと思います。

基本的には良い事だと思う。…が、参加したい地域活動が学校より遠くなったりすると、親の負担や家庭の事情で参加することが出来ないなど、学校部活動だから参加出来ていたのに逆に参加できないという問題がありそうで難しいと思う。

全ての部活動の競技が移行出来る環境にない状態で移行を進めても結局やりたい競技が出来ない生徒が出てくると思う。先生方の専門性もだが、移行にあたり特に釜石は受け皿を増やしたり、地域の指導者の人間性、専門性も見直す必要があると思う。平日は学校での部活動、休日は地域へ移行となると指導の仕方の違いが出てくるのではないかと不安がある。学校と地域団体との連携がしっかり取れるか不安でしかない。子ども達が好きな競技に不安なく取り組めるよう細部に渡る検討をお願いしたい。